



Teikoku no Kangan

帝國の罇

ビーボーイコミックス

Akira Hino 日野 晶

【皇帝と宦官シリーズ -2-】

帝國の宦官(6)

帝國兵に凌辱される…!? 絶体絶命のピンチ!





うぐぐぐ...

不服そうなの
右弦に
見送られながら



部下さん達に
乗せられ

どこか
帝国が
停戦交渉に
入るよう働きかけ
下さい

わしよい
わしよい



使者として
帝國軍に
赴いた...

おお...
お前は死んだと
報告されて
いたから

わしはもう
てつきり...

あははは

まー俺も
しぶといから!!



ちよい
ちよい

— 停戦? —

あまり
魅力的な申し出
ではないな

雀殿
要件を...
ああ!
そうだったな...

我々は
あとひと押しで
勝利するのだ



しゃん...

そっか...

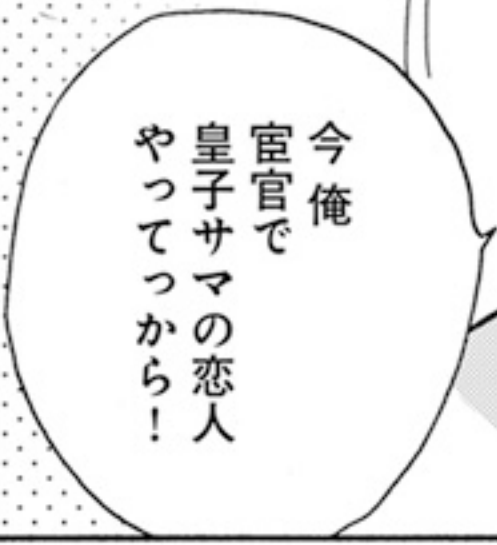


ゴボーン
それにしても
捕虜から
使者になるとは

随分
信頼された
ものだな



ああ!



今俺
宦官で
皇子サマの恋人
やってっから!



.....宦官...!?



——卑しい
宦官となつてまで
生きていたとは……
恥知らずめ！



そ……
そんな
馬鹿な……

はは……

お前
意味をわかつて
言っているのか？
宦官というのは……



きよ……
去勢を
……

は、

？



お前……
ヒゲが
無い……

ああ

ち●こ切られた後
生えてこなく
なつたんだよ
から、悪い
よな！



……

こいつは
離れの幕屋にでも
押し込んでおけ！

くそ

なんだよ
卑しいって！

ちよつとち●こが
切られたくらいで
俺の名誉は
傷つかねーし！！

何も変わらず
立派な軍人
だっつーの！！

かかって
こいや

雀

…傷ついて
なんか
ねーぞ……